

報 道 資 料

令和5年9月4日

発表部署：長寿・福祉人材確保対策課
担 当 者：鈴木、山口
電話番号：0742-27-8041(内線3213)
担当部署：(福) 奈良県社会福祉協議会すこやか長寿センター
担 当 者：堀井、森
電話番号：0744-29-0120

第52回シニア県展の入賞作品について

1 趣 旨

この美術展は、作品創作をとおして高齢者の生きがいくつくりと積極的な社会参加の推進を目的として毎年開催しています。

9月1日の審査の結果、今年度の受賞者が決定したので発表します。

2 出品点数及び入賞点数

種 目	出品点数	入 賞 点 数					
		最優秀賞	金 賞	銀 賞	銅 賞	佳 作	計
日 本 画	26	1	1	1	1	3	7
洋 画	67	1	1	1	2	4	9
書	18	1	1	1	1	2	6
工芸(手芸)	48	1	1	1	1	3	7
写 真	57	1	1	1	2	4	9
計	※216	5	5	5	7	16	38
最高齢者賞	男性1名、女性1名						2
奈良県社会福祉協議会特別賞							5
総 計							45

3 最優秀作品

(敬称略)

日本画：石水 俊雄 「春待つ裏庭」
洋 画：立 征 「南天Ⅱ」
書：吉村 千恵子「朱熹「偶成」」
工 芸：小山 正 「志野・織部「はーい、お茶」」
写 真：渡 秀人 「虚実」

4 最高齢者賞

女 性：洋 画 山 中 和 子 (91歳)
男 性： ” 永 井 一 郎 (90歳)
※過去に最高齢者賞を受賞した方の作品は除く
※90歳以上の出品は7点

5 表 彰 式

(1) 日 時 令和5年9月5日(火) 10:30~11:15
(2) 会 場 大和高田市文化会館(さざんかホール) 小ホール

6 作 品 展 示

(1) 期 間 令和5年9月2日(土)~9月6日(水) 9:00~16:00
(9月4日(月)は休館日)
(2) 会 場 大和高田市文化会館(さざんかホール) 展示ホール

第52回シニア県展 審査員講評

【日本画の部】

出品者それぞれが自分が表現したい絵画世界のテーマ、モチーフをそれぞれの感性でとらえ、構図、配色、マチエールなどに工夫が見られ充実した展示となりました。

特に日本画の絵具の扱い方に面白さを感じました。参考出品の高谷宣孝さんの作品は作者の表現力の豊かさを感じる秀作品です。

<最優秀賞> 石水 俊雄 「春待つ裏庭」

グレーを基調とした色調が美しく、独自の空間が表現されています。

鳥の配置、色調がバランス良く画面をまとめ、紫と茶がほど良いアクセントとなっています。

丁寧な色の重ね方が作者のモチーフに対する愛情を感じました。



【洋画の部】

よく描かれた作品が多く見ごたえのある展覧会となりました。テーマもさまざまに花や身近な風景、静物、イメージなどいろいろ工夫されている姿が伝わります。さらにより良い作品を制作する上で考えていただきたいことは先ず色相いを工夫していただきたいことが一番です。受賞作はさすがと思いますが少し軽い感じの作品が多い事が気になります。第二に描き込みの問題です。上手、下手以上に描き込まれた作品は見る人に感動を与えます。

<最優秀賞> 立 征 「南天Ⅱ」

日常よく見かける南天を観察し、色彩の配置（赤と緑）を美しく構成した魅力ある作品です。色の強弱や明るさもよく考えて南天をとりまく一隅の空気を感じ心ひかれる作品となりました。



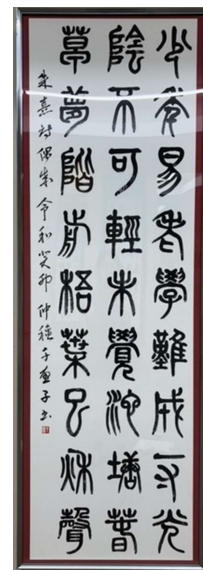
【書の部】

出品された作品には充実感にあふれているのが嬉しいことであり、今後も期待したい。

<最優秀賞> 吉村 千恵子 「朱熹「偶成」」

小篆で朱熹の詩をどの文字どの画もゆるがせにせず書き上げて力強さのある力作である。

落款の入れ方に一工夫を要する。



【工芸の部】

今回は工芸と手芸が統合されて作品の多様性が出て来ました。また、陶芸作品に秀作が多く出品され、工芸全体のレベルを維持されていました。

さらに佳作の作品にも新しい感性を表現されたものもあり、さらに発展することを楽しみにしています。

＜最優秀賞＞ 小山 正 「志野・織部「はーい、お茶」」

力強い造形で志野・織部の釉薬の妙味がいかんなく発揮されています。また「用」の可能性を追求し、生活の芸術化をはかり創作の喜びが伝わってきます。



【写真の部】

今年は会場の都合上、応募は一人一点となり少なくなりましたものの、多岐に亘る分野の作品品位と対面することができました。

写真は一秒の一欠片の静止画で、実体に意味を与える難しさがあります。

長年培われたセンスを武器に、洞察力・閃きなど感性感度に傾注され、カメラをマイウェポンとし豊かな潤いある日常を過ごされますことを願って已みません。

＜最優秀賞＞ 渡 秀人 「虚実」

洋書がずらりと並ぶ大きな図書館の一面。天井がガラス張りか鏡面なのか虚像と実像が上下に並ぶ不思議で印象的な映像である。力強く見る者の心を揺さぶる作品にうまく纏めている。2名の人物の配置も含めてすばらしい作品である。



第52回シニア県展 最高齢者賞作品

男性最高齢者賞
洋画：「雲中供養菩薩像」
永井 一郎 90歳



女性最高齢者賞
洋画：「都会」
山中 和子 91歳

第52回シニア県展 受賞者一覧

部門	受賞名	題名	氏名	年齢	市町村
日本画	最優秀賞	春待つ裏庭	石水 俊雄	78	奈良市
日本画	金賞	吉野山(馬の背)	井上 純子	90	橿原市
日本画	銀賞	移りゆく時	迫 弘子	79	北葛城郡上牧町
日本画	銅賞	森の妖精「カタクリ」	藪内 悦子	68	奈良市
日本画	佳作	おぼろ月夜	杉本 正憲	74	奈良市
日本画	佳作	製材所	渡邊 諦	76	大和高田市
日本画	佳作	馬見丘陵公園	藪内 宗治	81	北葛城郡河合町
日本画	特別賞	恐竜たちに囲まれて	中川 良美	69	生駒市
洋画	最優秀賞	南天Ⅱ	立 征	77	北葛城郡上牧町
洋画	金賞	新緑にそまる清流	吉田 進	76	奈良市
洋画	銀賞	蓮	山村 ゆう子	70	奈良市
洋画	銅賞	流れ橋	奥野 幸雄	72	御所市
洋画	銅賞	やすらぎの調べ	アンドリュースやえこ	76	生駒郡平群町
洋画	佳作	浮見堂	森田 祥治	88	大和高田市
洋画	佳作	城ヶ崎海岸	高木 俊公	78	橿原市
洋画	佳作	南禅寺・水路間	松村 佳代子	70	橿原市
洋画	佳作	ポルト・ヨーロッパにて	出井 良明	62	香芝市
洋画	特別賞	楽園	島岡 美智子	81	桜井市
洋画	最高齢者賞	雲中供養菩薩像	永井 一郎	90	北葛城郡河合町
洋画	最高齢者賞	都会	山中 和子	91	北葛城郡河合町
書	最優秀賞	朱熹「偶成」	吉村 千恵子	78	奈良市
書	金賞	枕草子より	山部 清美	67	宇陀市
書	銀賞	曹全碑臨書	林 和子	79	磯城郡田原本町
書	銅賞	風信帖臨	金丸 智子	66	宇陀市
書	佳作	題義公禪房 孟浩然の詩	小西 裕子	76	宇陀市
書	佳作	万葉歌	境山 正甫	82	高市郡明日香村
書	特別賞	集字聖教序	平井 勢津子	64	橿原市
工芸	最優秀賞	志野・織部「はーい、お茶」	小山 正	78	北葛城郡広陵町
工芸	金賞	野草	鎌田 眞	71	大和高田市
工芸	銀賞	若き日の蝶、ふたたび	笹尾 寛子	73	香芝市
工芸	銅賞	つ・な・が・る	西濱 妙子	74	生駒郡平群町
工芸	佳作	乾漆螺鈿漆器 茶櫃セット	三谷 公一	82	奈良市
工芸	佳作	ほたるの舞	岡本 隆子	82	橿原市
工芸	佳作	菊と小鳥	松川 富士代	90	橿原市
工芸	特別賞	獅子口(能面)	上浦 一道	83	山辺郡山添村
写真	最優秀賞	虚実	渡 秀人	68	北葛城郡上牧町
写真	金賞	棚田に映るゴールドカラー	中野 利三郎	82	橿原市
写真	銀賞	優美な終演	齋藤 英隆	73	香芝市
写真	銅賞	神事・仏事・村はずれ	木村 瑳起子	86	奈良市
写真	銅賞	Shadow	野田 勝義	75	北葛城郡河合町
写真	佳作	一射入魂	谷野 益宏	81	生駒郡安堵町
写真	佳作	泥んこダッシュ	中村 貞夫	74	北葛城郡上牧町
写真	佳作	北の旅路	松永 公子	77	北葛城郡上牧町
写真	佳作	宵の花園	石井 眞純	81	北葛城郡広陵町
写真	特別賞	書に惹かれて	坂本 眞美	73	北葛城郡広陵町